

## 【件名】

松尾市長殿

### 【内容】

2/1 に市長より H28 年度予算案の概要について発表があり、「子どもたちを取り巻く環境整備」「防災・安全に関する取組」「2020 年オリンピック・パラリンピックに向けた環境整備」が重点施策として挙げられましたが、このいずれにも関連があり、子ども・子育て会議でもお願いしてきた「歩道の整備」が挙げられなかったことが残念です。

きらきらプランの重点取組みでも「親子の居場所の整備を進めます」とありますが、居場所をつくってもらってもやはり必要なのは行くためにベビーカーで通れる安全な歩道だよね、というのが小さな子を持つ親たちの思いです。

財政難の中、道路を整備するのは大変なことだとは思いますが、「鎌倉は歩道の整備が遅々として進んでない」というのが実際の印象です。

早急に進めていただきたいと思います。

### 【回答】

歩道の整備につきましては、整備可能なところから順次進めているところです。しかし、本市の道路は幅員が狭く、道路沿いに多くの住宅が建ち並んでいることから、歩道拡幅のための用地を確保するのが大変難しい状況です。

こうした中、市では、河川の上空を利用した歩道整備や道路路側のカラー舗装、車止めポール設置による歩車分離など歩行者空間の確保をするための安全対策を実施しています。

今後も、市内の道路につきましては、ハード、ソフトの両面から歩行者の通行の安全性を確保できるように整備を行ってまいります。

御理解いただきますようお願い致します。

平成 28 年 3 月 31 日対応／回答